

【名称】 宮崎県農協青年組織協議会

代表者 (ふりがな) 委員長 木佐貫 智嗣
(きさぬき ともつぐ)

担当者 (ふりがな) J A 宮崎中央会 農業振興部
尾前 忠
(おまえ ただし)

【連絡先】

住所 宮崎県宮崎市霧島1丁目1番地1

TEL 0985-31-2038

FAX 0985-31-5753

URL <http://chuokai.ja-miyazaki.jp/seinen.php>



食と農をキビリ隊



お米学習教室

＜組織の概要＞

宮崎県農協青年組織協議会（略称：JA宮崎県農青協）は、現在13JA青年部を会員とし、日本農業の将来を自ら切り拓き、農業を基盤とする地域づくりを実践するとともに、次世代および消費者に向けて、安全で安心な国産農産物の重要性を訴えていくため、農業青年の協同意識を高め、JAをよりどころにJA運動の先駆者として実践する自主的な組織です。

JA宮崎県農青協は、全国農協青年組織協議会（略称：JA全青協）の会員であり、全国で約6万人、九州で約12,000名、県内では約1,700人で構成しています。

また、宮崎県農協青年組織協議会は平成30年に創立60周年を迎えました。

＜取組内容＞

平成11年度より、県内の各支部において「稲作体験教室・お米学習教室」を実施し、主に県内の小学校5年生を対象に、田植えから稲刈り、脱穀、餅つき体験等を、県内96校で実施しており、併せて「総合的な学習」の時間を利用して、農業青年が「先生」になり、教科書に載っていない地域の農業の実情について説明しながら、次代を担う地元の小学生と交流していく「農家のおじちゃんと語る会」を実施しています。

また、宮崎県産農産物の消費拡大等を目的に南九州大学管理栄養学科の学生と「食と農キビリ（結ぶ・つなぐ）隊」を結成し、各地域で農業体験活動を行っています。

＜年間の主なイベント等＞

○県下各青年部組織を中心に、青年部盟友とを対象としたふれあい活動である「農家のおじちゃんと語る会」の実施と併せて、実際に農作業を共同で体験する「稲作体験教室・お米学習教室」を小学校で実施します。

- ・体験対象作物・・・米
- ・体験内容・・・田植え、稲刈り、脱穀、餅つき等
- ・対象者・・・県内の小学5年生

○食と農キビリ隊

- ・体験対象作物・・・米、甘藷、人参、にんにく等
- ・体験内容・・・定植～除草～収穫
- ・対象者・・・南九州大学管理栄養学科の学生等